

1 テーマ

「愛される食」 ～ 食関連産業の活性化 ～

「食」は、単に生産者、消費者だけではなく、その間に、卸、加工、小売りなど、関係する業種や業態などの裾野が広い。また、旭川の野菜生産は、少量・多品目で、冷涼な気候等により品質の良い作物が育つ。一方で、全国的に知名度の高いブランド化された魅力ある農畜産物（1次産品）や加工食品が少ないという課題認識がある。

改めて、現状を見つめ、素材や商品の素晴らしさを、どのように発信し、何を消費者に伝えるか。（他人事→自分事となるには）
※最終ゴール→市民をはじめとし、市外の人にも旭川の食の魅力を知ってもらう仕掛けをすることで、食関連産業の活性化を目指す。（例えば、地元の食を愛する機運の醸成、市民が1人3つ以上の食の魅力を自信をもって言えるまち、など。）

※問いの設定→既存の素材・製品の再認識、素材の活用・PR方法の検討を行う。

★「フードフォレスト旭川構想」との連携

2 会議の内容等

	開催時期 (各回2時間程度)	内 容
キックオフミーティング	R5.5.23(火)	・自己紹介 ・座長等選出 ・オリエンテーション ・今後の進め方 ・問いの設定？ ・次回までの宿題（各自、食に関して課題と思われること？）・連絡ツール、SNSグループの作成
第1回	R5.6	・現状の確認 ・課題の認識（誰にとっての課題か？）→各メンバー現状説明（課題と良いところ） ・プレーヤー→食品加工事業者として考える ・模造紙、付箋を活用して見える化（ADP活用も）
第2回	R5.7	・前回に続き、議論を深める、 ・課題の絞り込み～10→3点くらいまで
第3回	R5.8	・課題の優先順位を選定 ・議論を踏まえた具体的な取組 ・報告会に向けた資料作成
第4回	R5.9	・取組内容のまとめ ・報告内容確認、決定 ・発表方法等の決定
全体会議	R5.10	・報告会